

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

毎年、秋になると髪の毛の傷みが気になり出す、と
いった事はありませんか？

暑さの中、体調やお肌の紫外線対策で精一杯で、
ついつい忘れてしまいがちな髪のお手入れ。

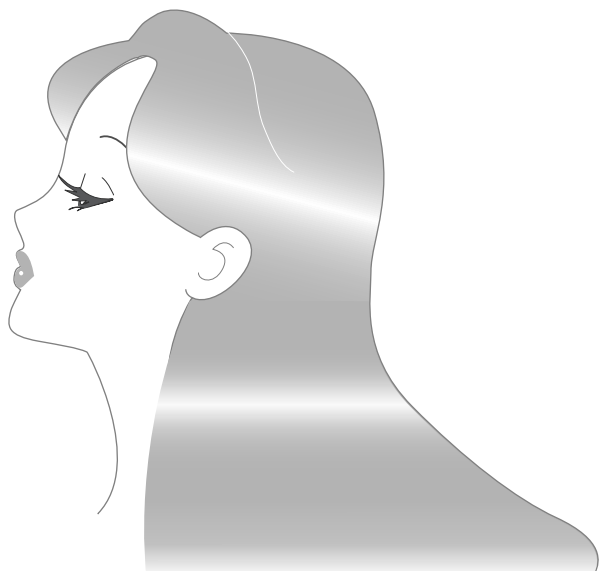
この季節にしっかりとケアしておきましょう。

髪の毛の傷みは

秋に徹底ケア

この時季の髪は、夏の間に進行したダメージが徐々に現れて、放っておくと、非常に傷みやすい状態になります。

少しずつ空気が乾燥し始める時季です。この季節にダメージを食い止めてお手入れしておかないと、



傷んだ髪に乾燥が加わり、さらに髪の毛のダメージが深刻に。

この時季にきちんとお手入れして髪の毛のダメージを食い止めましょう。

傷んだ髪を守り

地肌から回復を

ハリのある艶やかな髪を取り戻すために必要な事は、まず、今以上の

髪の毛の傷みを食い止めつつ、地肌の血行を促して、健康な髪を成長させる事。

傷んで髪の毛のキューティクルが開いたままだと、髪の毛の栄養分がどんどん流れ出てしまいます。まず、キューティクルを整えてダメージの進行を食い止め、健康な髪の毛の成長を促しましょう。

冬の乾燥に

負けない髪を

秋から冬にかけて、空気も乾燥して来ますから、秋が深まり冬が来る前の、今がお手入れに一番最適です。

秋から冬の、乾燥↓枝毛・切れ毛のダメージ進行を食い止め、艶のある美髪を目指しましょう。

秋は髪のだメージ回復とアフターケアに重点を

夏の間のダメージや秋の抜け毛が目立ち出し、髪のお悩みが増えるこの季節。

夏の太陽と紫外線にさらされて、ダメージを受けた髪は、この時季にしつかりとお手入れをして冬に備えておきましょう。

◆傷みを食い止め 髪の成長を促す

傷んだ髪は、トリートメントで髪に栄養成分を補給するなど、乾燥させずに枝毛・切れ毛を防いで、今以上に傷まないようにする事が大切です。

枝毛や切れ毛がある時は、指先で毛先をつまむ様にホホバをつける、アフタートリートメントがおススメ。

また、傷んだ髪のお手入れと同時に

▽重要な事は、新しく生まれてくる髪を健康で元気な髪にする事。

洗髪の際は、しつかりと地肌をすすぎ、手の平でシャンプーを泡立ててから、髪よりも頭皮を洗うよう心掛けましょう。

指の腹でしつかりマッサージして頭皮を清潔にし、



▽血行を促す事で毛根に栄養が行き渡り、イキイキとした髪が成長します。

◆素早く乾かして キューティクルを守る

キューティクルがしつかりと整っている時、髪は潤いを保ち健康な状態ですが、キューティクルが開いていると髪は非常に傷みやすく、乾燥しやすく髪の栄養も流れ出てしまいます。

キューティクルは、髪が濡れている時には開いていますから、洗髪後、自然乾燥という方は要注意。



サービス券配布終了 ポイントシステム開始

当頒布会では、9月1日より、従来のサービス券贈呈制度を終了し、ポイント制度を開始いたしました。

サービス券をお送りいただくお手間や、券の紛失等もなく、会員の皆様のご負担を無くしてよりご利用しやすくなりました。

お手元にサービス券をお持ちの方は、頒布会

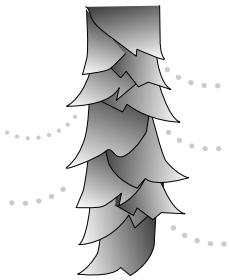
にお送りくだされば、ポイントに換算いたします。

皆様のポイントは、お買い上げ明細書の上部に保有ポイントとして記載されます。

いつもご愛用の品だけでなく、一度試してみたいお品なども、ポイントで交換できますので、どうぞご利用ください。

ご不明な点は、お気軽にお問合せ下さいませ。

傷んで開いた
キューティクル



整ったキューティクル



髪の水分や
栄養分

ドライヤーを使い、キューティクルを早く閉じてあげる事が重要です。髪に直接熱風を当てるのではなく、頭皮を乾かす要領で風を送り、最後に髪表面には、斜め上から風を当てると、キューティクルも整いつやが出ます。

◆秋の抜け毛は自然現象？

最近抜け毛が気になる、というお悩みが増えるこの季節ですが、秋は髪の生え変わりの時季ですから、自然な抜け毛を気にし過ぎる事はありません。本数なら、通常一日に50〜100本位までなら大丈夫。

気をつけたいたいのには本数よりも、短い毛や細い毛が抜けているかどうか。そういった抜け毛が多ければ、薄

毛の危険信号です。

抜け毛を気にし過ぎて頭皮をしつかり洗えていなかったりすると、血行が滞り、却って逆効果に。

しっかりと頭皮を洗い、すぎを入念にして地肌を清潔に保つ事が大切です。

特別なお手入れよりも、普段のお手入れを正しく行い、十分な睡眠と栄養をとり、ストレスのない規則正しい生活を送って、美髪を手に入れましょう。